



2023年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社ダイレクトマーケティングミックス
代表者名 代表執行役社長CEO 小林 祐樹
(コード番号：7354 東証プライム)
問合せ先 執行役 CFO 土井 元良
(TEL 06-6809-1615)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年9月22日に公表しました2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の通期連結業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	27,500	2,000	1,970	1,290	1,290	27.97
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期通期)	34,674	5,771	5,731	3,803	3,803	85.09

(修正の理由)

2023年12月期の連結業績につきましては、当社の成長を牽引する主力のアウトバウンドビジネスは引き続き順調に推移しているものの、国内の新型コロナウイルスワクチン接種関連の需要が大きく縮小したことによりインバウンドビジネス全体の競争が激化し、当社の収益性に大きな影響を及ぼす結果となり、売上収益及び各段階利益も想定以上に減少する見込みとなっております。

加えて、2023年7月18日付の当社適時開示「特別調査委員会の設置に関するお知らせ」に記載のとおり、当社の連結子会社において一部の顧客企業に対する請求額が過大となっている疑義が判明したことを受け、当該事案の事実関係、類似事案の存否及びその事実関係等の調査、並びにそれらによる財務諸表への影響の確認等にあたり、客観的かつ中立的な立場からの調査が必要であると判断し、外部の専門家を含む特別調査委員会を設置し、調査を進め、2023年10月13日に特別調査委員会から調査報告書を受領いたしました。当該特別調査委員会の調査費用、監査法人の追加監査費用、弁護士・会計士等に対する外部アドバイザー費用等といった各種費用の増加や、本件による2023年12月期通期連結業績への影響額について合理的に算定、予測することが困難であることから、2023年12月期通期連結業績予想を2023年9月22日に取り下げ、未定としておりましたが、当該特別調査費用の概算額310百万円を営業費用に反映し、また、現時点において入手可能な情報をもとに算定が可能になったため、2023年12月期通期連結業績予想をあらためて公表いたします。

2. 配当予想の修正

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2023年9月22日発表)		—	—
今回修正予想		6.00	6.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2022年12月期)	0.00	17.00	17.00

(修正の理由)

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けており、今後の事業展開と財務体質の強化のため必要な内部留保を確保しつつ、総還元性向40%を目指していく考えです。剰余金の配当においては内部留保金と剰余金の水準を総合的に勘案し、EPSの成長に応じて配当金額を算出することを基本方針としております。

2023年12月期の期末配当予想につきましては、連結業績予想の算定が可能になったため、期末配当予想をあらためて公表いたします。

※上記の通期連結業績予想及び配当予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上